

# 長崎市スポーツ振興計画策定について

## ・計画策定の趣旨

本市のスポーツ振興は、市民体育・レクリエーション祭をはじめ各種大会開催やスポーツ教室、施設整備などの事業を推進してきましたが、近年、少子・高齢化、国際化、情報化など社会の急激な変化に伴い、スポーツを取り巻く状況も急速に変化してきました。

日常生活においては、情報化や余暇時間の増大が進み、また、近年の生涯学習の振興に伴い、市民の間に健康意識の高まりや心の豊かさを求める声が見られるようになってきました。

このような中で、平成12年9月に国が出した「スポーツ振興基本計画」を受けて、地方公共団体は、その実情に応じて「スポーツ振興計画」を策定することとなりました。

そこで本市では、平成15年度から16年度にかけて、長崎市スポーツ振興審議会に諮問し、長崎市スポーツ振興計画を策定することとなりました。

また、これに呼応して平成15年12月に市民2,000人を対象に、「スポーツにおける市民意識調査」を実施し、市民のスポーツに対する意識把握に努めてまいりました。この調査結果で、市民の健康スポーツに対する関心の高まりや、多様なスポーツニーズが各所で見られ、新たなスポーツ振興の在り方を方向付ける必要性も浮き彫りにされてきました。

そこで、生涯スポーツを踏まえ、21世紀における健康で活力ある市民生活の実現のために、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツ活動に参加できることを願い、また、自ら進んでスポーツに親しもうとする自立した運動者を育てるために「長崎市スポーツ振興計画」を策定いたしました。

## ・計画の位置づけ

「長崎市スポーツ振興計画」は、平成12年9月に国が出した「スポーツ振興基本計画」を受けて、平成13年度に作成された「第3次長崎市総合計画」を踏まえつつ、既存の生涯学習基本計画等関連諸計画や関係機関との整合性を図りながら、「生涯スポーツ社会」の構築を進めるものです。

## ・計画の目標年次

計画の目標年次については、基本的には時間をかけて市民への意識の浸透を図るという観点から、基本計画に掲げた施策については、順次具体化を図ることにより、10年後の2014年(平成26年)を目標に「生涯スポーツ社会」の実現を目指します。